



すくすく



附属小学校
生活部だより第2号
令和5年7月19日

いよいよ待望の夏休みが始まります。遠方への旅行や親戚との再会など、今から予定を立てて楽しみにしていることかと思えます。しかしながら、感染症拡大の不安は今なお残っています。感染症対策を十分行ったうえで、ぜひ思い出に残る夏休みにしてほしいです。

そんなわくわくどきどきの夏休みも、何気なく毎日を過ごしてしまえば、あっという間に過ぎてしまいます。この期間に、普段できないことや新しいことに挑戦したり、一つのことにじっくり取り組んでみたりするなど、今しかできない体験や経験を子どもたちとともにしてみてください。

さて、近年、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しています。特に、インターネットの急速な普及と技術革新には目を見張るものがあり、大人だけではなく、子どもたちの使えるスマホやケータイ、タブレット、ネット通信のできるゲーム機の普及は今まで以上に急速に高まっています。便利ですし生活を豊かにしてくれる側面も大いにあります。しかし、使い方を間違えると大きなトラブルやネット依存にもなりかねません。夏休みは、このような機器に触れる機会がいつもよりも増えます。そのような時期だからこそ、今一度使い方や使用時間等を各ご家庭で話し合わせてみてください。有害サイトをブロックするフィルタリングや使用を制限するファミリー設定などのインターネット環境を適切に保つこと、使用に当たっては時間などのきまりを設けることなど、保護者の方の管理の下で使用する子どもたちを守ることに繋がります。また、子どもたち自身も自分の気持ちや感情をコントロールするいい機会になります。「うちの子どもに限って…」と忘れてしまいがちですが、子どもたちのネットワーク環境での広がりや、想像以上です。また、言葉巧みに子どもたちに忍び寄る大人もいることも事実です。ぜひ、長期休業に入るにあたり、今一度確認をお願いいたします。

青少年を守るために、内閣府をはじめ関係省庁や団体では、普及啓発リーフレット等を作成しています。下記の URL で閲覧可能です。話合いやルール作りの参考にさせていただけたらと思います。

https://www8.cao.go.jp/youth/kankyuu/internet_use/leaflet.html

最後に、生活部から保護者の皆様へのお願いです。最高の夏休みを過ごすためには、何より健康・安全が第一です。感染防止対策、交通ルールや基本的生活習慣、マナーの徹底、遊びに行く時間や場所の確認などは、必ず行ってください。詳しいことは「夏休みの暮らしについて」のプリントをご参照ください。ここには、夏休み中の連絡先なども掲載しています。学校においても学級で夏休みの暮らしについての指導を子どもたちにしていきます。

では、子どもたちや保護者の皆様、そしてご家族にとってもよい期間となることを願っています。

(生活部長 玉井 淳博)

附属小をつくる、つなぐ、ファミリー活動

今年度も、ファミリー活動がスタートしました。附属小学校では、縦割り班活動のことを『ファミリー活動』と名付け、各組団で8つの班を編成し活動を行っています。ファミリー活動では、遊びや清掃、遠足など、1年を通して異学年で交流する活動がたくさんあります。

5月中旬には、1回目のファミリー遊びが行われました。事前に6年生が中心となって遊びを計画し、当日は教室や運動場に楽しそうな声が響いていました。

ファミリー清掃も始まり、子どもたちは一生懸命に掃除に取り組んでいます。ただ、まだ1年生は掃除の仕方がよく分からず上手に掃除することができませんが、上学年のお兄さんお姉さんが優しく教えています。

異学年での交流であるファミリー活動を通して、下学年は上学年への憧れのまなざしを抱き、上学年は下学年への思いやりの心を育てていきます。また、これまで脈々と受け継がれてきた附属小学校の伝統も未来へとつなげていきます。

これまで以上に子どもたちが生き生きと活動していけるよう、創意工夫しながら活動していきたいと思
います。

(生活部 河野 幹大)



給食室より

7月18日(火)をもちまして、1学期の給食が終了いたしました。保護者の皆さまのご理解・ご協
力もあり、無事に本日を迎えることができました。ありがとうございました。

さて、5月の給食に、旬の食材「そら豆」と「えんどう豆」が登場しました。どちらも限られた期間
にしか手に入りません。せっかくの機会なので、2年生のぎんなん学習で「そら豆」と「えんどう豆」
のさやむき体験を行いました。今までにお家でさやをむいたことがある子も、初めての子も、目をきら
きらさせながら、楽しそうに、真剣にさやむきをしている姿が印象的でした。子どもたちは給食をとて
も楽しみにしていましたが、「そら豆」も「えんどう豆」も、どちらかという子どもたちにはあまり
人気のない食材です。そのため、食べてくれるか心配していたのですが、給食時間の様子をのぞいてみ
ると「おいしい!」「おかわりした!」と、もりもり食べていました。普段、給食が苦手な子も「おい
しかった」とにっこり。自ら体験するって大事だなと改めて感じた瞬間でした。

普段は、なかなか時間がなくて難しいご家庭もあるかと思いますが、もうすぐ長い長い夏休みです。
この機会に、お子さんと一緒に買い物に行ったり、簡単な料理を試してみたりと、食にかかわる体験をご
家庭でもしてみたいはいかがでしょうか。きっと子どもたちにとって、大切な経験になると思います。

(栄養教諭 市川 祥子)



相談室より

9月の相談日

7日、14日、21日、28日

10月の相談日

5日、12日、19日、26日

毎週木曜日 13:00~17:00

(切 り 取 り)

子どもたちの様子等で、気付かれたことやぜひ紹介したいことがありましたら、学級担任までご提出ください。

お名前 ()